

株式会社ジェイコム千葉 YY船橋習志野局 放送番組審議会 議事録

【日 時】 2018年3月15日(木) 11時00分～13時00分

【場 所】 株式会社ジェイコム千葉 YY船橋習志野局 会議室

<放送番組審議会委員>

ご出席

伊藤 賢二様	海寶 嘉胤様
国松 美枝子様	佐藤 淳一様
鈴木 寿雄様	月村 尚也様
野手 利浩様	

(50音順)

ご欠席

川嶋 武宣様(代理出席 荒井 浩様)

審議会会長選任

会長に伊藤様、副会長に海寶様を選任した。

事業者側から会社合併による社名および局名変更、現況報告及び J:COM チャンネルの取り組みにつき、報告があった。

【審議 質疑応答】(伊藤会長による進行)

■特別番組について

(委員)「防災特番あの日からの私たち～船橋・習志野・八千代～」での習志野の保育園がした取り組みとその後の対策はとても良い視点なので、このエピソードを切り取り、他エリアの自治体や保育園へ映像を渡すことはできないか。

(事業者)習志野市に相談をして、できることから進めていきたい。

■番組プロモーションについて

(委員)どのように番組告知をしているのか、また番組ラインナップを視聴者に知らせる主な方法は何か。

(事業者)自社のチャンネルではしているが、チャンネル自体の認知度を上げるために、SNSの使用や取材時のチラシ配布もしている。またイベントの取材時には司会者に放送日

時を言ってもらうように工夫しているが、さらに努力をしていきたい。

番組ラインナップ告知は会員誌の番組表と EPG が主である。

(委員) SNS での告知ではハッシュタグを活用しているか。

また J:COM 専用のハッシュタグはあるか。

(事業者) 花火大会生中継の際に意見募集で使ったが、通常は使用していない。

■視聴者からの意見について

(委員) 視聴者からの意見はどのように取り入れているか。

(事業者) カスタマーセンターに番組のご意見を寄せられるケースと、チャンネルホームページの情報提供より情報を得るケースがある。いただいたご意見や取材依頼を番組制作に反映している。

■見逃し対策について

(委員) コミュニティチャンネルのタイムシフト視聴は可能か。

(事業者) テレビではできないが「デイリーニュース」はど・ろーかるアプリにて 1 週間視聴可能。また「デイリーニュース」は、遅く帰った際にも視聴できるよう再放送している。

■番組制作についてのご意見・ご要望

(委員) 番組で取り上げられた商品が売り切れており、番組の効果を実感した。

地元出身力士の勝敗情報は他で得られない情報であり、貴重である。

視聴率よりも番組を通して J:COM の支持者を増やせることを期待する。

(委員) 一つ的话题を様々な角度から違った番組で伝えることは評価できる。

情報過多により、視聴者も番組を探して観ることよりもたまたま番組を観ることが増えている。ニュースの素材を上手くアーカイブ化して活用してほしい。

(委員) 習志野、船橋、八千代に住んでいても東京で働く方が多く、意外と地元のことを知らない市民が多い。ど・ローカルな情報提供にこれからも注力してほしい。

(委員) 以前に比べ多種多様な番組を制作している。

より多くの方に観てもらえることを期待する。

(委員) 昨年度に比べ番組の情報が濃くなっている。視聴者と番組との接点を増やすためにも地道な PR 活動を続けてほしい。

(事業者) 多くの方により番組を観ていただくために、地道な宣伝活動も続けていく。

閉会（事務局）

各委員からの貴重なご意見、ご要望を今後の番組制作に活かしていく所存である。

以上